

9月11日 会員卓話



木村真一郎 会員

自己紹介(プロフィール)

生まれは昭和36年1961年1月8日東京都練馬で生まれる。同じ月日の生まれにはエルビスプレスリー、デイビッドボウイー、もんたよしのりがいます。

幼少の頃は風呂無しの借家住まい。背中にタトゥーが入った方達と大衆浴場に入るのが普通という時代でした。

昭興電器製作所は昭和39年に練馬で創業(新幹線開通)。

小学三年生の夏に八潮(当時は八潮村)へ越して来る。二小(現潮止小)に通うが田園風景にショックを受けるもザリガニ取りに夢中になりアゼ道を歩いて通学する。

中学は八潮中。部活動をさぼり1人で上野や有楽町へ行き安い映画を

観る日々。映画音楽に興味を持ちフォークギターに手を出す。

高校は東京電機大学高等学校電気科。普通科は進学クラス、電子科はまじめ、電気科はアホ集団、機械科は悪の巣窟という感じでした。

この頃に KISS というアメリカのグループに憧れて ROCK バンドを始める。

就職はとても良い時代で、当時の音楽馬鹿は東京電力へ、ピンクレディーオタクは水道局へ、エロ本アニアは Sony に就職する。

倫理に興味持ち哲学を学びたかったが担任教師の一言で理工学部へ行ったものの、おおいに挫折する。大学では文化祭に熱が入り、怪獣ガメラの着ぐるみの製作に励む。前夜祭パレードで子供達にぼこぼこにされてしまう。

空白の時代を少々経た後に照明の専門学校に通う。そこで舞台照明、TV 照明、映画照明、インテリア照明を学ぶ。アルバイトで芝居小屋、ファッションショー、帝国ホテル式場、アダルトビデオの照明係などを経験する。昭興電器製作所に入社して松下電工の特注照明器具設計とデザイン部門へ3年半出向。設計がドラフターから CAD に変わる。東京駅コンコース照明、三越デパート光天井、総理官邸の吹抜けシャンデリアなどの器具を設計する。

バンドのライブ活動にも気合いが入り、都内のライブハウス 渋谷、新宿、四谷などにたまに出演などしていました。

息子が入団していた“八潮サッカークラブ”に今もコーチで所属。12年が経つ。

2005年から当時市議会議員の宇田川ゆきお氏と毎年音楽祭を企画し開催した。

一昨年10月に昭興電器製作所の社長に就任。低空飛行の時期に引継ぎ今も苦戦中。

現在ハマっているドラマはNHKの黒田勘兵衛と花子とアン。

TOHO の映画が 50 歳夫婦割り 1,100 円で観れるのが嬉しい。歳を取るのも悪くないと思います。

活発なロータリアンの皆さんを見習って、50歳からの手習いとして乗馬を始めました。10年乗ればビギナーを卒業という難しいスポーツですが楽しんでいきます。

これからも色々のご指導の程、宜しくお願い致します。